

## KGT-4010HC の『HACCP』マーク点滅の解除方法

KGT-4010HCは、過去に出荷した製品の中でコントローラーのタイプは以下のとおり3パターン存在します。なお、HACCP マーク点滅(+温度表示部に「HA」「HF」表示)の解除方法は、このコントローラーのパターンによって異なります。



### ◆パターン1

出荷時期:2010年9月~2015年9月

製造番号:809XXXXXX~830XXXXXX (バージョン番号:20~22A)

コントロールパネルのデザイン:背景(フィルム)の色がブルーで、冷蔵側と冷凍側のフィルムが分かれている。



### ◆パターン2

出荷時期:2015年9月~2018年1月

製造番号:831XXXXXX~8411XXXXXX (バージョン番号:22B~22H)

コントロールパネルのデザイン:背景(フィルム)の色がグレーで、冷蔵側と冷凍側のフィルムが分かれている。



### ◆パターン3

出荷時期:2018年1月~

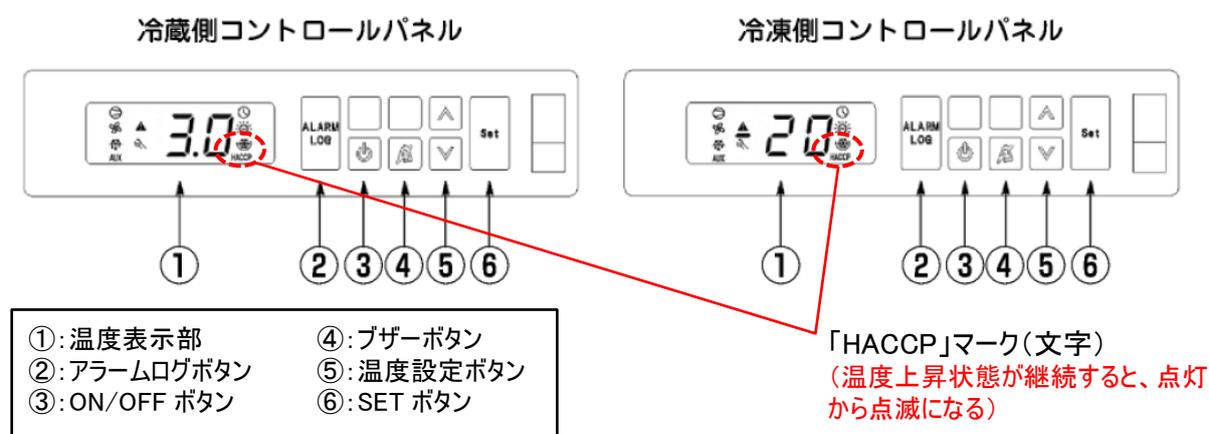
製造番号:8417XXXXX~ (バージョン番号:23B~)

コントロールパネルのデザイン:背景(フィルム)の色がグレーで、冷蔵側と冷凍側のフィルムが繋がっている。



## 【パターン1・パターン2】

### ◆操作部(コントローラー)



### ◆「HACCP」マーク点滅の解除方法

庫内温度が上昇し警報状態が1~3分以上継続すると、温度表示部には庫内温度と「HA」あるいは「HF」が交互に表示され、「HACCP」マークが点滅し、コントローラー内部に警報記録が残されます(HF: 停電による温度上昇、HA: 停電以外の温度上昇)。

この「HACCP」マークの点滅は、庫内温度が正常に復帰しても継続します。

「HACCP」の点滅は、以下の手順により解除できます。

#### 冷蔵側での操作例(冷凍側も同一操作)

##### ステップ1

ボタン②を押します。  
表示部は「HAn」となります。



##### ステップ2

ボタン②を押しながらボタン⑤の▲キーを5秒間長押しします。  
表示部は「rES」(リセット)となります。



##### ステップ3

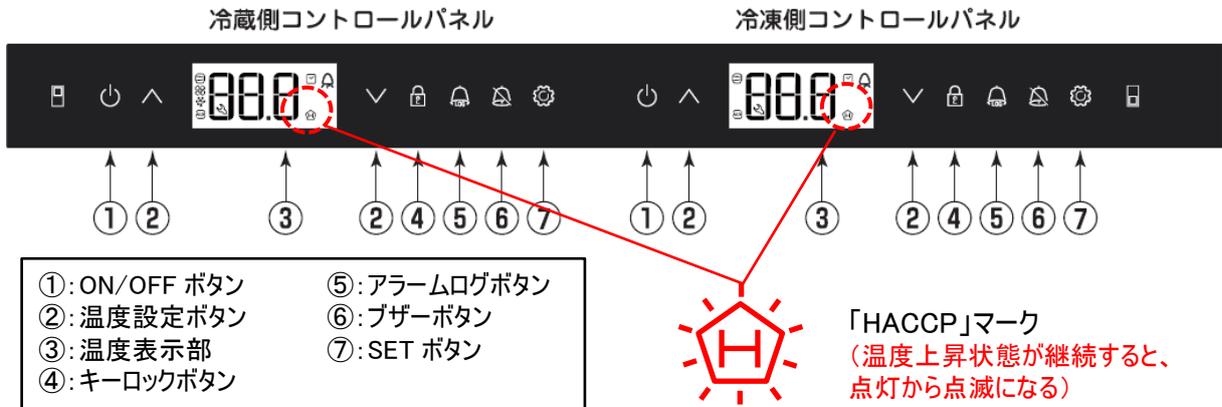
ボタン④を5秒間長押しすると、表示部は「現在の庫内温度」に切り替わり、コントローラーは標準モードに戻ります。「HACCP」マークは、点滅から点灯に切り替わり、「HA」や「HF」も表示されなくなります。



※パターン1・2では、上記動作を行うと、警報記録(温度上昇警報が発生した年月日時分、継続時間)も消去されます。警報記録の確認方法等、その他詳細については取扱説明書をご参照ください。

# 【パターン3】

## ◆操作部(コントローラー)



## ◆「HACCP」マーク点滅の解除方法

庫内温度が上昇し警報状態が1～3分以上継続すると、温度表示部には庫内温度と「HA」あるいは「HF」が交互に表示され、「HACCP」マークが点滅し、コントローラー内部に警報記録が残されます(HF: 停電による温度上昇、HA: 停電以外の温度上昇)。

この「HACCP」マークの点滅は、庫内温度が正常に復帰しても継続します。

「HACCP」の点滅は、以下の手順により解除できます。

### 冷蔵側での操作例(冷凍側も同一操作)

#### ステップ1

ボタン⑤を2秒間長押しします。  
表示部は「HAn」となります。



#### ステップ2

再びボタン⑤を5秒間長押しします。  
表示部は「rES」(リセット)となります。



#### ステップ3

ボタン⑥を5秒間長押しすると、表示部は「現在の庫内温度」に切り替わり、コントローラーは標準モードに戻ります。「HACCP」マークは、点滅から点灯に切り替わり、「HA」や「HF」も表示されなくなります。



※パターン3では、上記動作により「HACCP」マークの点滅や「HA」、「HF」表示は解消されますが、警報記録(温度上昇警報が発生した年月日時分、継続時間)は残されます。警報記録の確認方法等、その他詳細については取扱説明書をご参照ください。

以上